



平成 18 年 11 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社ヴィア・ホールディングス
代 表 者 名 代表取締役社長 三甲野 隆優
(J A S D A Q ・ コ ー ド 7 9 1 8)
問 い 合 わ せ 先

役職・氏名 常務取締役 正部一行
電 話 番 号 0 3 - 5 1 5 5 - 6 8 0 1

平成 19 年 3 月期中間および通期業績予想（単独）の修正に関するお知らせ

平成 19 年 3 月期中間および通期の業績予想（単独）について、平成 18 年 5 月 26 日付け当社「平成 18 年 3 月期 個別財務諸表の概要」にて発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成 19 年 3 月期 単独業績予想の修正

中間期（平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 9 月 30 日）

（単位：百万円）

	売 上 高	経 常 利 益	中間純利益
前回予想（A）	490	100	100
今回修正（B）	503	143	261
増減額（B - A）	13	43	161
増減率	2.7%	43.0%	161.0%

通 期（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）

（単位：百万円）

	売 上 高	経 常 利 益	当期純利益
前回予想（A）	960	180	180
今回修正（B）	960	200	300
増減額（B - A）		20	120
増減率	%	11.1%	66.7%

2. 修正の理由

(単独業績予想の修正について)

当社は純粋持株会社となったことから売上高につきましては、主に経営指導料収入、配当金収入にて構成されております。

経常利益については、シンジケートローンの組成等に伴う金利軽減が功奏し、当初予想を 43 百万円上回る 143 百万円となる見込みです。

当期純利益においては、連結納税の実施に伴う子会社からの未収税金と法人税等調整額の影響により、予想額を 161 百万円上回る 261 百万円となる見込みです。

通期予想については、売上高 960 百万円については変更ありません。

経常利益については、上期に実施したシンジケートローンの組成等に伴う金利軽減により当初予想を 20 百万円上回る 200 百万円となる見込みです。

当期純利益についても、連結納税による未収税金と法人税等調整額の見直しをし、当初予想を 120 百万円上回る 300 百万円となる見込みです。

なお、連結業績予想については、中間期は予想との差額については軽微となる予定です。また、通期についても発表数値について変更はありません。

3. ご参考：前期（単独）の実績（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）

(単位：百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当期（中間）純利益
中間期(17 / 4 ~ 17 / 9)	379	1	192
通 期(17 / 4 ~ 18 / 3)	740	26	154

以 上